

第8回日本エンドオブライフケア学会

実践報告をご検討の皆様へ

本学会は病院、在宅、哲学、教育等さまざまな分野の方が参加します。よってより良いエンドオブライフケアに繋がる実践であれば幅広く募集いたします。改善したい事例、取り組んでいるケア、地域の取り組みなど、「紹介したい」「参加者から助言をもらいたい」「意見交換したい」という方はぜひこの機会に発表してください。

演題の内容は、実践の「背景・目的」「内容」「倫理的配慮」「結果」「考察」「利益相反」で構成されています。

【背景・目的】

その実践を行った背景を簡単に記載してください。また、その実践を報告する目的について、例えば「〇〇の向上につなげることを目的とした」などと記載してください。

【内容】

実践の対象、方法の概要について、具体的な行動や手順を記載してください。具体的には、どのような対象に、何を、どのように行うか、時間・場所・携わった人を含めて記載してください。

【倫理的配慮】

関係機関・自施設において、学会発表の承認を得てください。研究目的ではない臨床で得られた経験や知見は、研究倫理委員会の承認は不要です。

【結果】

実践してみてどう変化したか、得られた結果について事実に基づき記載してください。例えば、実践前と比べ、患者様・利用者様とご家族様の心身の状況や考え方の変化を含めて記載してください。

【考察】

得られた結果から何がいえるかについて、実践方法を含めて解釈し、考えられる原因や影響などを記載してください。この結果から得られた結論と今後の課題を簡潔に記載してください。

【利益相反 (COI)】

利益相反 (COI) とは、外部との経済的な利益関係などによって、公正かつ適正な判断が損なわれる可能性のある事態を指します。企業や組織から研究内容に偏りをもたらす可能性があるような支援を受けていない場合は「【利益相反】なし。」と記載してください。利益相反がある場合の記載方法は、一般演題登録方法をご参照ください。

皆様の演題登録を心よりお待ちしております！！